

## 平成27年度TES試験問題の集計・採点上の協会の措置について

平成27年度の「家庭用繊維製品の製造と品質に関する知識」問7のCで正答に対する疑義がありました。

平成27年度「家庭用繊維製品の製造と品質に関する知識」問7のC

問7 次のA～Hの中の3つの文章において、最も不適切なものを1つ選び、解答欄に数字で答えなさい。判断にあたっては下線部分に注意すること。

- C. 1. 毛玉の発生を抑える抗ピル加工には、毛羽立ちを少なくするために酸やアルカリなどの薬品で繊維の重合度を小さくする方法がある。
2. SR加工は、洗濯やドライクリーニングで汚れを落ちやすくする加工である。
3. 遊離ホルムアルデヒドの分析は、試料を所定の条件で水に抽出してその濃度を計測する。

協会の措置：設問において、最も不適切なものが絞りきれないことから、全受験者を正解とした。

出題上のミスがありましたことを心よりお詫び申し上げます。